

『中部国際空港の将来構想』に沿った滑走路の整備

○現空港用地と新たに造成される土地を最大限活用した2本の滑走路の配置を目指し、2段階に分けて整備を進める（2021年12月14日 中部国際空港将来構想推進調整会議）

第1段階〔暫定形〕

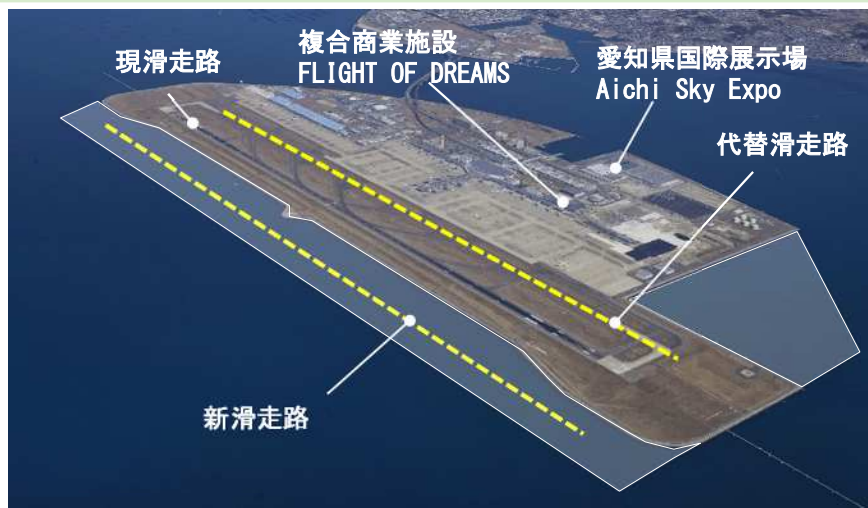


2027年度を目途に現誘導路の位置に「代替滑走路」を整備し、深夜早朝時間帯における航空機の運航を継続しながら「現滑走路」の大規模補修を実施（2025年4月1日 現地着工）

第2段階〔将来形〕



将来の航空需要等を踏まえ、「中部国際空港沖公有水面埋立事業」により造成される土地に「新滑走路」を整備し、第1段階で整備した「代替滑走路」との2本で運用



【参考】2本の平行滑走路配置と滑走路処理容量向上効果

